

2025 年 8 月 16 日

かんきょう観察会報告号外

活動グループ名：板橋区の蝶を調査する会

観察日時 2025 年 8 月 16 日（土） 午前 9 時 15 分～午後 1 時

観察地域 石神井公園（石神井池～三宝寺池）

参加者 梅田、加地、神山、川口、小林、長澤、宮崎、山田、米沢、渡邊（計 10 名）

当日の天気 曇り時々晴れ（真夏日）

観察結果

アゲハチョウ科

- ①アオスジアゲハ
- ②アゲハ
- ③オナガアゲハ（幼虫）
- ④カラスアゲハ（成虫・幼虫）
- ⑤キアゲハ
- ⑥クロアゲハ♂
- ⑦ジャコウアゲハ（幼虫）
- ⑧ナガサキアゲハ

シジミチョウ科

- ①ウラギンシジミ
- ②ツバメシジミ♂♀
- ③ムラサキシジミ
- ④ムラサキツバメ
- ⑤ヤマトシジミ

セセリチョウ科

- ①イチモンジセセリ
- ②チャバネセセリ

シロチョウ科

- ①キタキチョウ
- ②モンシロチョウ

タテハチョウ科

- ①アカタテハ
- ②アカボシゴマダラ（成虫・幼虫）
- ③イチモンジチョウ
- ④ゴマダラチョウ
- ⑤コムスジ
- ⑥サトキマダラヒカゲ
- ⑦ツマグロヒョウモン♀
- ⑧ヒメアカタテハ
- ⑨ルリタテハ

観察概要：

ここ 2～3 年、夏は猛暑が続きます。今日も 35℃は超えませんでした、真夏日となりました。
午前 9 時 15 分頃に西武池袋線石神井公園駅を出発し石神井公園に向かいました。

9 時 25 分、石神井池に着くとウラギンシジミがお迎えしてくれました。池の南側を覆っていたアシが刈り取ってありました。シオカラトンボやチョウトンボが飛んでいました。ここから池沿いを歩いていくと、モンシロチョウ・アカボシゴマダラ・チャバネセセリ・キタキチョウ・ツバメシジミ・ムラサキシジミ・ツマグロヒョウモン♀がいました。また、羽化したばかりと思われる新鮮なゴマダラチョウがしばらく下に止まって写真を撮らせてくれました。蝶以外では、モンクロシャチホコ

と枯れ木の破片にそっくりなツマキシヤチホコガの仲間を見つけました。石神井池側のヤマノイモ・オニドコロ等のダイミョウセセリの食草はかなり刈り取られていましたが、少しは残っていました。しかし、ダイミョウセセリの卵や幼虫は見つけられませんでした。

10 時 25 分、三宝時池に着きました。入口すぐ近くの本ツジの木の周辺でコムスジ・モンシロチョウ・キタキチョウ・ツバメシジミ・ヤマトシジミ・アゲハ・キアゲハが観察できました。ここから三宝寺池のほうに行くと、ナガサキアゲハが飛んでいくのが見えました。ナガサキアゲハは板橋区内でも近年観察回数が減っていましたが、見られて安心しました。遊歩道に沿って歩いていくと、アカボシゴマダラが大量に発生しているようで頻繁に現れます。池のそばにカラスアゲハが吸水しているのが観察できました。他にムラサキツバメ・イチモンジセセリ・イチモンジチョウ・ゴマダラチョウとエノキの葉にアカボシゴマダラまたはゴマダラチョウの卵を見つけました。ここからコクサギがある小道に向かいました。ここでは、サトキマダラヒカゲ・アオスジアゲハ・アカタテハが観察できました。なお、コクサギにはカラスアゲハとオナガアゲハと思われる幼虫がついていました。お店の近くにあるコクサギにはアゲハチョウ科の蛹がついていました（残念ながら穴が空いており、寄生バチ等にやられていたようです）。

12 時となり、昼食を摂りながらの観察としました。アオスジアゲハ・クロアゲハ♂・キタキチョウ・アカボシゴマダラ・ルリタテハ・ウラギンシジミが観察できました。

1 2 時 3 0 分、バタフライガーデンに行きました。蝶たちが産卵できる食草（カラスザンショウ・サンショウ・ウマノズグサ等）が植えられています。ここでは、アゲハ・ジャコウアゲハ幼虫（柵の中ほどに植えられたウマノズグサに 3～4 齢幼虫）・カラスアゲハ成虫・カラスアゲハ幼虫（コクサギの葉に確認）・キタキチョウ・アカボシゴマダラ・ヤマトシジミ・イチモンジセセリ・チャバネセセリが観察できました。昨年までは、バタフライガーデン周辺にはダイミョウセセリの食草であるヤマノイモやオニドコロ等がたくさん低木を覆っていましたが、今年は草刈りをしたようで食草が減少していました。なお、ダイミョウセセリの卵・幼虫はありませんでした。

三宝時池を出る途中で、ゴマダラチョウが複数頭飛び回っているのを観察しました。

今日は、合計 26 種の蝶を確認しました。特に、アカボシゴマダラとゴマダラチョウは数多く見られました。なお、ヤマノイモやオニドコロを食草とするダイミョウセセリの成虫・卵・幼虫が見られなかったのは残念でした（ここ 2 年ほど確認できていけませんので石神井公園から絶滅したのかもしれない）。また、イチモンジチョウの食草であるスイカズラも草刈りでかなり減少しており、イチモンジチョウは今回 1 頭確認できましたが、来年以降の発生が心配されます。

(2025 年 8 月 16 日観察写真)



カラスアゲハ♂



カラスアゲハ幼虫



オナガアゲハ幼虫



寄生されたアゲハ類蛹



キタキチョウ



モンシロチョウ



アカタテハ



アカボシゴマダラ



アカボシゴマダラ幼虫 アカボシゴマダラ又はゴマダラチョウ卵



イチモンジチョウ



ゴマダラチョウ



コムスジ



ツマグロヒョウモン♀



ウラギンシジミ



ツバメシジミ♂



ツバメシジミ♀



ムラサキシジミ



ムラサキツバメ



ヤマトシジミ



イチモンジセセリ



チョウトンボ



ツマキシヤチホコの仲間



モンクロシヤチホコ